

チームエッフェガーラ

川口 彰 レースレポート 2010年11月7日

第34回 TOYOTA SL カートミーツ全国大会

SSクラス (参加56台)

つま恋カートコース

フレーム : b i r e l R 3 1

エンジン : Y A M A H A K T 1 0 0 S D

タイヤ : B R I D G E S T O N E S L 0 7

エンジニア : 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック : 月岡 雅隆 (チーム エッフェガーラ)

◆今大会にむけての目標、意気込み

ついに今年最大のイベントSL全国大会の日がやってきました。
昨年は万全の態勢で臨んだSUGOで敢え無く惨敗。持ちタイムを
レースでいかせなかった悔しさを胸にリベンジを誓ったものの、前
哨戦の結果からは相当厳しい戦いになると予想されます。速く走る
ことはもちろん、台数の多い中で力強くレースに競り勝つ走りをして
上位入賞を狙っていこうと思います。

◆ レース結果

TT 19位
(34. 121)
予選A組 (12周)
13位
決勝 (20周)
19位

◆レースレポート

- ・TT…6日の土曜日に行われたタイトラは前車のスリップを使い34秒121を記録。あとコンマ1秒削りたかったが、前車に引っかかり数周ロスをしてしまう。各車タイムが接近していたので19位と埋もれる。
- ・予選…7日の朝、まだ肌寒い中に行われた予選は、2組に分かれてのA組10番手スタート。序盤で8位に上がるがリアのグリップ不足が目立ちトラクションがかからず前を追うどころかズルズルと後退。結局予選通過もギリギリの13位で終了(14位まで予選通過)。
- ・決勝…後方25番手スタート。一台でも多く抜いて存在感を示したい!と思いきやスタート直後2コーナーを過ぎたところで目の前の2台がクラッシュ、避けきれずに自分もスピン。押しがけ再スタートするも戦線離脱。終盤、同じくアクシデントで遅れた数台をかわすが19位で今年の全国大会は幕を閉じました。

◆レースを終えて

昨年のリベンジならず。タイムももうひと伸び欲しかったが何より「抜けない君」になってしまったことが悔やまれます。8月につま恋のレースに出て以来の課題でしたが、結局解決出来ずに終わってしまい自分の対応力の無さを痛感しました。カートの動かし方、マシンのセットアップ、メンテナンス、レースの駆け引き etc…堅苦しく考えずに柔軟に、器用に対応して残りのレースに取り組んでいきたいと思っています。最後になりましたが、メカニックの月岡さん、手伝い&アドバイスをいただいた宇都木さん鴨志田さん、応援に駆けつけてくれた小曽戸ファミリー、ありがとうございました。